

第31回舗装工学講演会プログラム(8月26日(水)～8月28日(金))

	8月26日（1日目）		
時間	A会場 （国際イノベーション センター2階）	B会場 （講義棟102室）	C会場 （講義棟103室）
8:00 9:00 9:30 10:00 10:30 11:00 11:30 12:00 12:30 13:00 13:30 14:00 14:30 15:00 15:30 16:00 16:30 17:00	受付開始(8:15～)		
	9：00～9：10【開会式】		
	-休憩-	-休憩-	-休憩-
		B1 9：25～10：55 【点検・調査・計測 （1）】	C1 9：25～10：55 【セメント系舗装】
	-休憩-	-休憩-	-休憩-
		B2 11：05～12：35 【点検・調査・計測 （2）】	C2 11：05～12：35 【路床・路盤（1）】
	12:35～13:35 -休憩-		
	13:35～15:15 博士学位取得者特別講演 前田道路（株） 福山菜美氏 アジア航測（株） 佐野実可子氏		
	-休憩-	-休憩-	-休憩-
	B3 15：25～16：55 【アセットマネジメント・維持修繕】	C3 15：25～16：55 【路床・路盤（2）】	

時間	8月27日（2日目）		
	A会場 （国際イノベーション センター2階）	B会場 （講義棟102室）	C会場 （講義棟103室）
8:00	受付開始(8:00～)		
9:00		B4 8：30～10：00 【ICT・AI・データサイエ ンス】	C4 8：30～10：00 【路床・路盤（3）】
9:30			
10:00			
10:30	-休憩-	-休憩-	-休憩-
11:00		B5 10：10～11：40 【環境にやさしい舗装】	C5 10：10～11：40 【特殊舗装】 【橋面舗装】
11:30			
12:00			
12:30			
13:00	13：00～14：25 ショートセッション		
13:30			
14:00			
14:30	14：25～15：10 ポスターセッション		
15:00	-休憩-	-休憩-	-休憩-
15:30	15：20～17：00 パネルディスカッション		
16:00			
16:30			
17:00			

時間	8月28日（3日目）		
	A会場 （国際イノベーション センター2階）	B会場 （講義棟102室）	C会場 （講義棟103室）
8:00			
9:00	受付開始(8:30～)		
9:30		B6 9:00～10:30 【舗装材料（1）】	C6 9:00～10:30 【性能評価（材料・構 造・路面）】
10:00			
10:30			
11:00	-休憩-	-休憩-	-休憩-
11:30		B7 10:40～12:10 【舗装材料（2）】	C7 10:40～12:10 【工法・機械・設備】 【舗装史・文化】
12:00			
12:30	12:30～12:50 【閉会式】		
13:00			
13:30			
14:00			
14:30			
15:00			
15:30			
16:00			
16:30			
17:00			

第31回舗装工学講演会プログラム(1日目：8月26日(水))

開始 ～ 終了	A会場（国際イノベーションセンター 2階セミナースペース）
8:15 ～ 9:00	受付開始
9:00 ～ 9:10	開会式
9:10 ～ 9:25	休憩
12:35 ～ 13:35	休憩
13:35 ～ 15:15	博士学位取得者講演 前田道路株式会社 福山菜美氏 「化学的手法によるアスファルト舗装の酸化劣化・はく離現象の解明に関する研究」 アジア航測株式会社 佐野実可子氏 「MMSの点群データを用いた舗装のひび割れ進行度の推定手法と予防保全型維持管理への利用」
15:15 ～ 15:25	休憩

開始	～	終了	C会場 (講義棟 103室)			
9:10	～	9:25	休憩			
9:25	～	10:55	セメント系舗装【会長：中川 勇樹 (前田道路)】			
			講演No.	講演者氏名	講演者所属	題目
			C1-1	横澤 直人	(国研) 土木研究所	1964年「セメントコンクリート舗装要綱」発刊に至る岩間配置の足跡に関する研究
			C1-2	田中 得人	(国研) 土木研究所	コンクリート舗装設計におけるダウエルバーの諸元及び配置に関する解析的検討
			C1-3	永塚 竜也	ニテリグループ株式会社	コンクリート舗装における横目部目地材の耐久性に関する研究
			C1-4	中村 弘貴	(一社) セメント協会	舗装・縦溝付ダウエルバー周囲の舗装用コンクリートの力学挙動に及ぼす影響
10:55	～	11:05	休憩			
11:05	～	12:35	路床・路盤 (1) (座長：神下 竜三 (鹿島道路))			
			講演No.	講演者氏名	講演者所属	題目
			C2-1	堀田 俊太郎	山口大学	側面流入型舗装における側溝・路肩間の流入現象のモデル化
			C2-2	木南 慶秋	ニテリグループ株式会社	含水状態の変化が粒状路盤材の強度・変形特性に与える影響に関する基礎的検討
			C2-3	松本 七保子	前田工業建設株式会社	アスファルト層下の層間補強に寄与するジオンセンシティックスの基礎検討その2
			C2-4	木南 圭一	北川エデュテック株式会社	アスファルト層の層間補強に寄与するジオンセンシティックスの基礎検討その3
12:35	～	13:35	休憩			
15:15	～	15:25	路床・路盤 (2)【座長：増戸 洋幸 (福島工業高等専門学校)】			
			講演No.	講演者氏名	講演者所属	題目
			C3-1	植室 紅子	長岡技術科学大学	路面下置物および路床の含水状態がコンクリート舗装の電阻減衰レダクタンスに及ぼす影響
			C3-2	藤原 和輝	(国研) 土木研究所	寒天取留試験によるアスファルト舗装への水の浸入に起因する劣化過程の分析
			C3-3	青木 淳治	株式会社NIPPPO	赤土層埋設直後の長期寿命と早期交通開放を両立する早期早期道路工法の開発
			C3-4	西田 勉	株式会社NIPPO	中密度ハイモジュラスアスファルトにおける高品質花崗の再配分効果と施工ロバスト性評価
C3-5	石 剛樹	株式会社CPC	密着にFPS粘着剤を有する特殊の動的減衰・弾性率舗			

開始	～ 終了	B会場 (講義棟 102室)			
9:10	～ 9:25	休憩			
		点検・調査・計測 (1) 【座長: 中村 博康 (北海道科学大学)】			
講演No.	s	講演者所属	題目		
B1-1	松田 啓祐	鹿児島国際科学大学	在MMR市と市道並走橋梁に基づくコンクリート橋梁下部空間の検知手法と橋梁基礎の計測		
B1-2	張 晋軒	日本大学	市道併走試験によるアスファルト混合物の劣化度評価に関する基礎的検討		
B1-3	高橋 俊太	株式会社公道造道路総合技術研究所	舗装路面の高強度モニタリングによる維持管理手法に関する研究		
B1-4	堀 真悠	ニチレキ株式会社	舗装寒冷地における地方道での冬期ポットホール成長層の高頻度調査		
B1-5	河村 直哉	国土交通省 国土技術政策総合研究所	異なる地理レザンシステムによるアスファルト混合物路面の劣化評価		
10:55	～ 11:05	休憩			
		点検・調査・計測 (2) 【座長: 前島 拓 (日本大学)】			
講演No.	講演者氏名	講演者所属	題目		
B2-1	藤 裕平	北沢工業大学	地上型レーザースキャナーを用いた箇所別劣化フィルタによる歩道路面性状評価		
B2-2	吉田 剛己	北沢工業大学	歩行者の体幹加速度に基づく歩みやすさを考慮した箇所別路面劣化評価指標の検討		
B2-3	宮川 一徳	北沢工業大学	自転車シミュレータを用いた乗り心地評価に向けた振動伝達特性の評価		
B2-4	佐々木 優太	北沢工業大学	自動車走行時の加速度応答を用いた簡易的BRI推定手法の検討		
B2-5	平 健太郎	大成ロテック株式会社	次世代技術実証センター(田村)の舗装のテストコースにおける舗装断面の耐久性状評価		
12:35	～ 13:35	休憩			
15:15	～ 15:25	休憩			
		アセットマネジメント・維持修繕 (座長: 河村 直哉 (国土技術政策総合研究所))			
講演No.	講演者氏名	講演者所属	題目		
B3-1	杉原 聖	室蘭工科大学	iNARARに基づいた道路橋梁点検データを用いたネットワークレベル橋梁構造診断支援手法		
B3-2	前田 克己	大阪大学	点検記録に基づく道路橋梁の劣化過程の類似地域抽出に関する研究		
B3-3	藤所 泰男	室蘭工業大学	機械学習を用いた道路ポットホール発生予測モデルの構築		
B3-4	佐藤 長樹	ニレックス株式会社	アスファルト橋梁の橋脚周辺に生じるポットホール劣化		
B3-5	緒大 一徳	日本港湾建設株式会社	LightGBMを用いた橋梁の下部支保工の劣化予測について		

- 講演者の皆様へ
- ・舗装工学講演会講演要領を必ずご確認ください。
 - ・舗装工学講演会講演要領：

https://committees.jsce.or.jp/pavement06/system/files/31kouenyoryo_0.pdf

- 大会参加申込について
・大会参加のお申し込みは土木学会イベントページ
(<https://www.jsce.or.jp/events>)にてお願い致します。
・発表者の方も含めて大会参加のお申し込みが必要となりますので、ご注意ください。

- 会場アクセスについて
・信州大学工学部へのアクセス：

https://www.shinshu-u.ac.jp/access/nagano_technology/

- ・なお、信州大学工学部の無料開放のwifiが使用できます。

- ・舗装工学講演会では、開催年度の4月1日時点で35歳未満の発表者を対象に優秀講演者賞を表彰いたします。なお、8月28日(金)の全セッション終了後に表彰式を行います。

- 博士号取得者講演、パネルディスカッションについて
博士号取得者講演は8月26日(水)午後、パネルディスカッションは27日(水)午後に行いますので是非ご参加ください。

詳細は当小委員会HPをご確認ください。

<https://committees.isce.or.jp/pavement06/node/40>

第31回舗装工学講演会プログラム(2日目：8月27日(木))

8:00 ~ 8:30	会場 (国際イノベーションセンター 2階セミナースペース)
8:30 ~ 9:30	休憩
9:30 ~ 10:30	講演No. 講演者氏名 講演者所属 題目 S1 林 美哉 レジシア株式会社 [LRTK] スマホ1台で測量・3D点群スキャン・AR投影 S2 横江 雄士 筑波大学 多気象フローグラフと機械学習に基づく後方移相の非線形モデルの導出 S3 中村 博康 北海道科学大学 転圧直後および施工温度の低下がアスファルト舗装の品質とCO2排出量に及ぼす影響 S4 西川 遼 株式会社NIPPO 路面PET由来のアスファルト改質材を用いた再生アスファルト混合物の適用事例について S5 大野 敬弘 ジョウ・サチ株式会社 深層空河探査機(スケルカ-Dper) S6 佐藤 愛瑛 大林建設株式会社 マグネシウム系固化材を使用したゼロセメント土系舗装の開発 S7 梅崎 樹樹 (国研) 土木研究所 高寒地に資するアスファルト舗装の耐久性の検証 S8 石田 哲貴 福島工業専門学校 粉末セメント系ポリマーを用いた高寒地用覆層材の基礎的検討 S9 佐藤 剛一 福岡大学 寒地インフラシステム地における竹チップ土系舗装材の試験施工 S10 久利 良夫 京都大学 「路面状態と道路の構造状態の推定」と「路面状態情報を用いた路面状態の予測モデル化」(論者の発表) S11 梅田 啓 実行組土木開発株式会社 平たん性向上システム (SUPER-SKI)の導入効果の検証 S12 山本 美空 株式会社オリエンタルコンクリート 舗装構造評価の効率化に向けたMWDの活用事例報告 S13 石田 博康 株式会社ナショナルシステム 高寒地型舗装材の特性した道路舗装RC路面の荷重変動の物理 S14 吉川 哲人 筑波大学 人造路面を包含した高寒地型セメントの熱環境に関する基礎実験 S15 奥寺 寿人 東洋産業株式会社 伝えないコンクリートから、伝えるコンクリートへ S16 スズキニチ 敬哉 産業実業大学 アクショナメータを用いた自転車走行挙動計測と路面状態の影響分析
10:30 ~ 13:40	休憩
13:40 ~ 14:45	講演No. 講演者氏名 講演者所属 題目 S18 松谷 哲智 株式会社NIPPO 舗装に埋設したファイバセンサによる歩行者検知の基礎的検討 S19 沢沢 俊貴 ニチエックグループ株式会社 凍結防止の頻度で年間計画した路面凍害によるひび割れ成長速度と影響因子 S20 山口 文也 実行組土木開発株式会社 レーザースリッパを用いた3次元表面形状計測システム S21 野本 真良 トヨタ自動車株式会社 コネクティッドカーを用いた舗装状態検出手法について S22 佐藤 雅博 筑波大学 人造路面混合物モデルの検証と事例評価 S23 大橋 浩次 (国研) 土木研究所寒地土木研究所 北海道におけるコンクリート舗装の凍害防止に関する試験施工事例 S24 斎藤 敬史 大成ロパック株式会社 舗装由来成分「リグニン」を配合した脱酸素アスファルト混合物の耐久性検証 S25 若林 隆雄 国土交通省 国土技術政策総合研究所 新技術適用に向けた舗装設計の活用化に関する取り組み S26 重康 和輝 (国研) 土木研究所 ポンピング機を用いた道路の凍害防止 S27 目武 壮 (国研) 土木研究所 道路計画は人材投資が、それ以上カー・燃費減量につながる超経路経の促進～ S28 松本 雅也 (国研) 土木研究所寒地土木研究所 舗装凍害対策として能力向上促進の検討～大規模～ S29 松本 雅也 (国研) 土木研究所寒地土木研究所 北海道における舗装の能力向上促進～アスファルトシステム～ S30 木村 謙介 大成ロパック株式会社 プレスバインダーの地味や希薄などへの適用例 S31 戸田 圭彦 nPテクノサイエンス株式会社 路面舗装の数値解析技術と課題 S32 那 慶雄 前田建設株式会社 車道ビッドゲータを活用したポットホール等検出システム「みちたろ」 S33 佐々木 剛 (国研) 土木研究所 フォトリソへのカーボンナノチューブ添加による舗装表面劣化の抑制
14:45 ~ 15:10	休憩
15:10 ~ 15:20	休憩
15:20 ~ 17:00	パネルディスカッション 「舗装の「これまで」と「これから」～技術の継承と未来への挑戦～」 パネリスト：澤道通一弘氏 (国研) 土木研究所、塚本真也氏 (東亜建設工業株式会社)、島崎祐氏 (大成ロパック株式会社)、 藤井孝志氏 (日本道路株式会社)、賀賢賢氏 (ニチエックグループ株式会社) コーディネーター：江口利幸氏 (東日本高速道路株式会社)

開始	～ 終了	C座席 (講義棟 103室)	
路床・路盤 (3) 【座席: 編纂 紅子 (長岡技術科学大学)】			
8:30	～ 10:00	講演No.	講演者氏名 講演者所属 題目
		C-4.1	中道 寛介 講演国立大学 橋渡し 軟水質における鉄道/バラスト床床の振動伝達度特性
		C-4.2	伊藤 孝之 (公財) 鉄道総合技術研究所 セメント安定処理バラストを路盤材に適用した実物大道路模型に対する走行試験
		C-4.3	山田 孝志 (公財) 鉄道総合技術研究所 砕石路盤に適用可能な発泡バラストの条件に関する基礎的研究
		C-4.4	石渡 晃平 九州大学 軟弱地盤と土留構造物に着目した マットレス橋脚地盤の支持力特性
C-4.5	久保 幹男 エナーナブルグレイ株式会社 急勾配路盤におけるAKW路盤の 施工管理と現地性能評価		
10:00	～ 10:10	休憩	
特殊舗装・橋面舗装【路上 翔太 (鉄道総合技術研究所)】			
10:10	～ 11:40	講演No.	講演者氏名 講演者所属 題目
		C-5.1	高橋 淳太郎 日本大学 橋面舗装における箇所振動試験を用いたPC床版の健全度評価手法に関する検討
		C-5.2	川崎 永清 京浜東北線株式会社 C20級以上における 混合物のC20級強度量産時に向けた一検討
		C-5.3	藤野 山幸 日清工業(株)株式会社 決壊した高規格道路に関するコンクリートロープの活用を旨とした評価の検証
		C-5.4	荒井 淳孝 国土交通省 国土技術政策総合研究所 空港の貨物橋梁舗装技術における航空機重量車両のせり上がり力の解析
C-5.5	松谷 悠紀 株式会社大林組 ユニフォームのコンクリート路盤からなる高機能化舗装の改良を目的とした施工試験		
11:40	～ 13:00	休憩	

開始 ～ 終了		B会場 (講義棟 102室)	
		ICT・AI・データサイエンス【座長：橋本 直人 (土研研究所)】	
		講演No.	講演者氏名
		講演者所属	
		題目	
8:30 ~ 10:00	B4-1	菅野 優希	工務工業大学
	B4-2	吉竹 一哉	筑波大学
	B4-3	田村 慎一	株式会社サリエントコンサルティング
	B4-4	Tran Vinh Ha	Taisei Rotec Corporation
		—	—
		休憩	
10:00 ~ 10:10		会場にてやさしい読解【座長：森田 貴 (日本道路)】	
		講演No.	講演者氏名
		講演者所属	
		題目	
10:10 ~ 11:40	B5-1	栗田 隆彦	(国研) 土研研究所
	B5-2	松本 秀行	(国研) 土研研究所
	B5-3	小林 周矢	(国研) 土研研究所
	B5-4	ジャンジャット	(国研) 土研研究所
	B5-5	小林 靖明	筑波科学技術大学
		再生改修専用バインダが再生アスファルト混合物の混合物状に与える影響の検討	
		国内で繰り返し施工した改良アスファルトの性状変化のポリマー改質材の劣化	
		再生アスファルトの性状変化のポリマー改質材の劣化	
		マルチスケール信頼性解析に基づく 再生アスファルト混合物のひび割れ抵抗性評価	
		基岩外再生骨材に対する再生用添加剤および高射入度アスファルトの再生効果	
11:40 ~ 13:00		休憩	

- 講演者の皆様へ
- ・舗装工学講演会講演要領を必ずご確認ください。
 - ・舗装工学講演会講演要領：

https://committees.jsce.or.jp/pavement06/system/files/31kouenyoryo_0.pdf

- 大会参加申込について
・大会参加のお申し込みは土木学会イベントページ

(<https://www.jsce.or.jp/events>)にてお願い致します。
・発表者の方も含めて大会参加のお申し込みが必要となりますので、ご注意ください。

- 会場アクセスについて
・信州大学工学部へのアクセス：

https://www.shinshu-u.ac.jp/access/nagano_technology/
・なお、信州大学工学部の無料開放のwifiが使用できます。

- 優秀講演者賞について
・ 舗装工学講演会では、開催年度の4月1日時点で35歳未満の発表者を対象に優秀講演者賞を表彰いたします。なお、8月28日(金)の全セッション終了後に表彰式を行います。

■博士号取得者講演、パネルディスカッションについて
博士号取得者講演は8月26日(水)午後、パネルディスカッションは27日(水)
午後に行いますので是非ご参加ください。
詳細は当小委員会HPをご確認ください。
<https://committees.jsce.or.jp/pavement06/node/40>

第31回舗装工学講演会プログラム(3日目：8月28日(金))

開始 ～ 終了	A会場（国際イノベーションセンター 2階セミナースペース）
8:30 ～ 9:00	受付開始
12:10 ～ 12:30	休憩
12:30 ～ 12:50	◆閉会式ならびに表彰式 ・2025年度舗装工学論文集各賞(論文賞、奨励賞、優秀査読者賞) ・2026年度舗装工学講演会優秀講演者賞

開始 ～ 終了	B会場（講義棟 102室）
9:00 ～ 10:30	舗装材料（1）【座長：門田 誠也（NIPPO）】
	講演No. 講演者氏名 講演者所属 題目
	B6-1 過谷 友哉 東日本高速道路株式会社 高速道路の舗装補修後8年が経過した大粒径混合物の追跡調査結果について
	B6-2 網谷 成恭 出光興産株式会社 ガラスプレートを用いたアスファルトバインダの耐水性評価方法の検討
	B6-3 阿部 駿佑 信州大学 高熱伝導コンクリートを用いた無散水融雪舗装の熱流束分布評価と放熱管配管ピッチ設計
	B6-4 田口 翔大 名城大学 AAMsを用いた環境配慮型コンクリートのコンクリート舗装版への適用性に関する検討
10:30 ～ 10:40	B6-5 山中 光一 日本大学 ブロック系舗装の目地砂に用いるAs系混合砂の載荷挙動に及ぼす配合条件の影響
	休憩
10:40 ～ 12:10	舗装材料（2）【座長：神下 竜三（鹿島道路）】
	講演No. 講演者氏名 講演者所属 題目
	B7-1 増戸 洋幸 福島工業高等専門学校 既設舗装コアの低温拘束収縮応答評価に向けた内部リングひずみ計測法の基礎的検討
	B7-2 渡辺 直利 福田道路株式会社 ホットディスク法による舗装用素材の熱伝導率測定に関する検討
	B7-3 今井 宏樹 大有建設株式会社 HWT試験における流動変形を伴った剥離現象の評価方法に関する検討
	B7-4 上野 貞治 ニチレキグループ株式会社 アスファルト混合物に用いるバインダがタイヤ・路面摩耗粉塵（TRWP）の発生量と構成成分に及ぼす影響
	B7-5 瀬尾 彰 京都大学 Spring-8を用いた微視的計測に基づく再生骨材を配合した混合物の性状に関する考察

開始 ～ 終了	C会場（講義棟 103室）
9:00 ～ 10:30	性能評価（材料・構造・路面）【座長：永塚 竜也（ニチレキグループ）】
	講演No. 講演者氏名 講演者所属 題目
	C6-1 松本 第佑 (国研) 土木研究所寒地土木研究所 積雪寒冷地における長期供用実績に基づくアスファルト舗装の理論的設計法に関する検証
	C6-2 中村 博康 北海道科学大学 寒冷地における再生アスファルト混合物の動的弾性係数特性評価
	C6-3 藤本 明宏 福井大学 路面雪氷状態解析によるロードヒーティングの合理的制御
	C6-4 高橋 貴蔵 (公財) 鉄道総合技術研究所 寒冷地のスラブ軌道におけるてん充層の劣化要因に関する研究
10:30 ～ 10:40	C6-5 綾部 孝之 (国研) 土木研究所 移動式たわみ測定装置（MWD）を用いた実道調査による舗装構造の健全性評価
	休憩
10:40 ～ 12:10	工法・機械・設備、舗装史・文化【座長：浅田 拓海（室蘭工業大学）】
	講演No. 講演者氏名 講演者所属 題目
	C7-1 横澤 直人 (国研) 土木研究所 謝辞に着目した舗装工学分野における研究活動と研究者間のコミュニケーションの分析
	C7-2 滝 晴信 株式会社高速道路総合技術研究所 高弾性上層路盤用混合物の厚層施工技術の確立にむけた配合設計手法の検討
	C7-3 上野 千草 (国研) 土木研究所寒地土木研究所 水平振動ローラを用いた北海道型SMAの耐久性向上技術に関する検討
	— — — —
	— — — —

- 講演者の皆様へ
- ・舗装工学講演会講演要領を必ずご確認ください。
 - ・舗装工学講演会講演要領：
https://committees.jsce.or.jp/pavement06/system/files/31kouenyoryo_0.pdf
- 大会参加申込について
- ・大会参加のお申し込みは土木学会イベントページ
(<https://www.jsce.or.jp/events>)にてお願い致します。
 - ・発表者の方も含めて大会参加のお申し込みが必要となりますので、ご注意ください。
- 会場アクセスについて
- ・信州大学工学部へのアクセス：
https://www.shinshu-u.ac.jp/access/nagano_technology/
 - ・なお、信州大学工学部の無料開放のwifiが使用できます。
- 優秀講演者賞について
- ・舗装工学講演会では、開催年度の4月1日時点で35歳未満の発表者を対象に優秀講演者賞を表彰いたします。なお、8月28日(金)の全セッション終了後に表彰式を行います。
- 博士号取得者講演、パネルディスカッションについて
- ・博士号取得者講演は8月26日(水)午後、パネルディスカッションは27日(水)午後に行いますので是非ご参加ください。
 - ・詳細は当小委員会HPをご確認ください。
<https://committees.jsce.or.jp/pavement06/node/40>